



2019年1月23日

株式会社ベネッセホールディングス

代表取締役社長 安達 保

テレビ番組『しまじろうのわお！』が 第23回アジアテレビ賞 幼児番組部門・最優秀賞を受賞！

このたび、テレビ番組「しまじろうのわお！」がアジアテレビ賞の授賞式にて、幼児番組部門の最優秀賞を受賞しました。この番組は、株式会社ベネッセホールディングスの子会社、株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山市、以下ベネッセ）の提供する、幼児の教育・生活支援ブランド「子どもちゃれんじ」がテレビせとうち株式会社（本社：岡山市）と制作する番組です。アジアテレビ賞は、今年で23回目を迎えるアジア最大規模のテレビ賞であり、今回の賞はアジア各国の1,300番組を超えるエントリーの中から、60人以上の専門家の審査をくぐり抜けた、特に優れた番組に贈られる賞となっております。テレビに関連する業績を表彰する40部門を擁しており、幼児番組部門はその中の1つです。授賞式は1月11・12日にマレーシアのクチンにて開催され、アジア各国の優れたテレビ番組が表彰されました。

受賞した番組は、2017年6月17日（一部地域を除く）に放送された「恐竜」の回で、アニメや実写、コンピューターグラフィックスなど様々な手法を駆使して制作しています。ティラノサウルスの生態、恐竜研究に関する「しまじろう」のアニメ、化石から生きていた恐竜の姿を想像させ、興味を喚起する歌やダンス、子どもたちに参加してもらい、ティラノサウルスのからだの大きさや特徴を実感させる工作コーナーなど、あらゆる角度から恐竜への興味関心を広げていきます。知的好奇心を刺激する番組構成は、子どもだけでなく大人も楽しめる本格的な内容となっております。また、番組を観ながら子どもが発話したり、身体を動かしたりと反応できたり、親子での会話を膨らませられる構成にしています。

受賞を記念して、受賞作品を「しまじろうチャンネル」（子どもちゃれんじ公式 YouTube）にて公開します。ぜひご覧ください。<https://youtu.be/gZDLNbs6BsQ>

第23回アジアテレビ賞を受賞した「しまじろうのわお！」の映像



しまじろうのテレビ番組は1993年より放送を開始し、今年で26年目を迎えます。「でかけよう、世界はそとが面白い」をコンセプトに、地球上にある自然の「わお！」（驚き）を紹介し、自然の素晴らしさや自分との関わりなどの発見を通して、子どもが番組を観た後に、自分で確かめに外出したくなったり、自然にふれたいくなったりするような番組をめざしています。ベネッセコーポレーションでは、これからも視聴者の皆様のご要望、ご意見を反映しながら、より質の高い番組を提供してまいります。

第 23 回アジアテレビ賞のトロフィーと「しまじろう」



<参考情報>

■過去の『しまじろうのわお!』の受賞歴

2013年、「ワールド・メディア・フェスティバル2013」のEducation部門・Education Pre-School, Kindergartenにて大賞を受賞。2015年には、第4回国際エミー賞キッズアワードのプレスクール部門でノミネートされました。また、カナダの「バンフ・ワールド・メディア・フェスティバル」には、2015年、2017年にChildren & Youth Non-fiction部門にノミネートされ国際的な評価を受けています。2016年、2017年には、NHK日本賞2016、2017のPre-school部門ファイナリストにもノミネートされました。2018年は、キネコ国際映画祭での特別上映作品にも選ばれました。現在、台湾・韓国・インドネシア・中国でも、しまじろうのアニメは放送されています。

■「しまじろうのわお!」公式サイト <https://kodomo.benesse.ne.jp/open/tv/>

■「アジアテレビ賞」ウェブサイト <https://www.asiantvawards.com/>